

令和3年度「あいち医療通訳システム運営事務局業務」を メディフォン株式会社が受託



医療における言語障壁を解消する

医療通訳サービス「my mediPhone」、クラウド健康管理システム「your mediPhone」等を提供するメディフォン株式会社（東京都港区、代表取締役：澤田真弓、以下「メディフォン」）は、令和3年4月1日より、あいち医療通訳システム推進協議会（事務局：愛知県）から「令和3年度あいち医療通訳システム運営事務局業務」（以下「本業務」）受託しております。

本業務では、愛知県内に居住する約27万人の外国人県民に医療行為を受診する際の言語面の不安を取り除くとともに医療機関等に対する外国人受診者対応の負担軽減を図り、外国人県民が自立して、安全で安心して暮らせる地域を目指すため、メディフォンが「あいち医療通訳システム」の運営事務局を担い、医療通訳者派遣・文章翻訳・電話通訳サービスの提供を行います。

メディフォンでは本取り組みを通じ、愛知県における医療インフラへの貢献を果たします。

【本業務の概要】

履行施設	あいち医療通訳システム推進協議会に申込のあった医療機関、保健所、その他必要と認める機関
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療通訳者の養成等に係る業務 ■ 医療通訳者派遣・電話通訳・文書翻訳のサービス提供に係る業務 ■ 広報、利用促進に係る業務
対応言語	<ul style="list-style-type: none"> ■ 医療通訳者派遣（14言語） 英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、マレー語、アラビア語、韓国・朝鮮語、ミャンマー語、モンゴル語 ■ 電話通訳（原則6言語） 英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、韓国・朝鮮語 ■ 文章翻訳（14言語） 英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、マレー語、アラビア語、韓国・朝鮮語、ミャンマー語、モンゴル語

【メディフォン 概要】 <https://mediphone.jp/>

電話やビデオを通じた遠隔医療通訳サービス”my mediPhone（マイメディフォン、<https://mediphone.jp/medicalinterpretation/>）”、医療従事者向けの外国人患者受入れ関連の研修・セミナーの開催などの事業を展開し、医療機関の外国人患者受入れ体制整備を包括的に支援しています。核となる遠隔

医療通訳サービスでは、医療機関のみならず自治体や医療団体への導入も進んでいます。さらに、2021年には、2億円の資金調達を経て、これまで培ってきた知見・ネットワークを生かした健康経営・予防医療に貢献する新事業としてクラウド健康管理システム”your mediPhone（ユアメディフォン、<https://your.mediphone.jp/>）”を立ち上げました。ミッションは“医療における言語障壁を解消する”。

【本プレスリリースに関する報道機関のお問合せ先】

メディフォン株式会社 MAIL: info @mediphone.jp / TEL:03-6426-5451